

事業者排出量削減計画書

(宛先) 京都市長 住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 大阪府吹田市江坂町1丁目18番10号		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更 平成23年 9月30日					
		氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) 株式会社グルメシティ近畿 代表取締役 高月 春英 06-6380-4875					
主たる業種	小売業	細分類番号 5 8 1 1					
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ又はウ <input type="checkbox"/> エ	京都市地球温暖化対策条例第2条第1項第6号					
計画期間	平成 23年 4 月から平成 26 年 3 月まで						
基本方針	平成25年度の温室効果ガス排出量を平成22年度対比3%以上削減する。						
計画を推進するための体制	省エネ法対応の組織、エネルギー管理統括者を中心に計画の策定及び達成に努める。						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (22) 年度	第1年度 (23) 年度	第2年度 (24) 年度	第3年度 (25) 年度	増減率	
	事業活動に伴う排出の量	3,924.7 トン	3,885.3 トン	3,846.1 トン	3,806.1 トン	-2.0 パーセント	
	評価の対象となる排出の量	3,924.7 トン	3,885.3 トン	3,846.1 トン	3,806.1 トン	-2.0 パーセント	
目標の根拠		従業員への啓発活動を推進し節電意識の向上を図る					
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標	基準年度 (22) 年度	第1年度 (23) 年度	第2年度 (24) 年度	第3年度 (25) 年度	増減率
	小売業	事業活動に伴う排出の量 延べ床面積×1/100	16.09	15.93	15.77	15.61	-2.07 パーセント
		事業活動に伴う排出の量 ()					パーセント
原単位の指標及び目標の根拠		節電施策を通して温室効果ガスの削減を図る(冷たい照明の点灯箇所削減・調光システム導入店の調光率アップ等・LEDスポットの導入)					
重点的に実施する取組の実施計画		基準年度 (22) 年度	第1年度 (23) 年度	第2年度 (24) 年度	第3年度 (25) 年度	備考	
		0.0 台	118.0 台	136.0 台	136.0 台		
具体的な取組及び措置の内容	(23) 年度	機器の適正な運転管理に努める。2007年度対比10%削減					
	(24) 年度	機器の適正な運転管理に努める。					
	(25) 年度	機器の適正な運転管理に努める。					
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施しようとする措置	措置の内容	公共交通機関の使用推進					
	上記の措置を採用する理由	社員の安全確保の為					
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減する量	区 分	第1年度 (23) 年度	第2年度 (24) 年度	第3年度 (25) 年度	備考		
	森林の保全及び整備によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
	地域産木材の利用によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
	グリーン電力証書等の購入によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
	温室効果ガス排出量の削減効果分又は温室効果ガスの吸収効果分の購入によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
合 計	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	ISO14001認証 (省エネルギー活動の推進 簡易包装の推進 レジ袋ご辞退への推進等)						
特記事項	①新規事業者 ②22年度よりより計画的にデータを集計を始める。(平成22年度基準年度理由)						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の三年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。